

禁煙のすすめ



副院長(兼)診療部長
吉田 良二

喫煙の健康に及ぼす悪影響については、1950年代より指摘されるようになり、喫煙により、さまざまな病気につかる危険性が増大するというデータが多く集められています。喫煙の害としてまず皆さんの頭に浮かぶのは、何といっても肺がんだと思います。

がんの研究で有名な平山先生(元国立がんセンター研究所疫学部長)の調査によれば、肺がんはタバコを吸わない人でも年間1万人に2人の割合で発生するが、1日20本くらい吸う人からは1万人に10人、40本以上の人からは18人とも発生するという結果が出ています。このようない調査をはじめ、そのほか多くの調査および研究結果により、肺



現在日本人の死因のトップは「がん」です。その中で厚生労働省の統計による「肺がん」は平成7年を境に現在に至るまで、男性のがん死亡数で胃がんを抜いて1位となっています。肺がんを例に挙げましたが、喫煙は「百害あって一利なし」です。たばこを吸っている方は、是非とも禁煙に取り組んでいただきたいと思います。

ホームページのご案内

当院ではホームページを開設し、さまざまな情報を提供しております。



www.saimiya.com

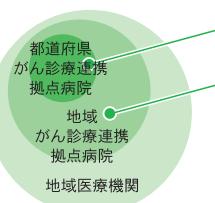
認定・認証

がん診療連携拠点病院

当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、地域の医療機関や他のがん診療連携拠点病院との連携を密にして、より良いがん診療を提供していきたいと考えています。当院では1階「よろず相談室」で緩和ケア認定看護師※を中心とする看護スタッフが、がんに関するさまざまな質問や相談におこたえしています。

※緩和ケア認定看護師とは

日本看護協会による認定看護師認定審査に合格し、緩和ケアにおいて熟練した看護技術と知識を有することを認められた看護師のことです。



栃木県立がんセンター
済生会宇都宮病院
獨協医科大学病院
自治医科大学付属病院
佐野厚生総合病院
大田原赤十字病院



医療機能評価認定病院

医療機能評価とは、「財団法人医療機能評価機構」が医療機関の第三者評価を行い、質の高い医療サービスを提供していくための支援を行うことを目的としています。当院は、平成10年に栃木県で初めて認定を受け、以後5年毎に更新認定を受けております。平成20年には3回目の更新審査を受け、認定されました。

